

妹隊長リザ・バルドー

オナホ  
ンド

で

中出し

&

寝取られ

R-18

作 赤のハナ

# 登場人物



リサ バルドー

最年少隊長にして  
バルドー家当主  
トムの義妹で婚約者



トム バルドー

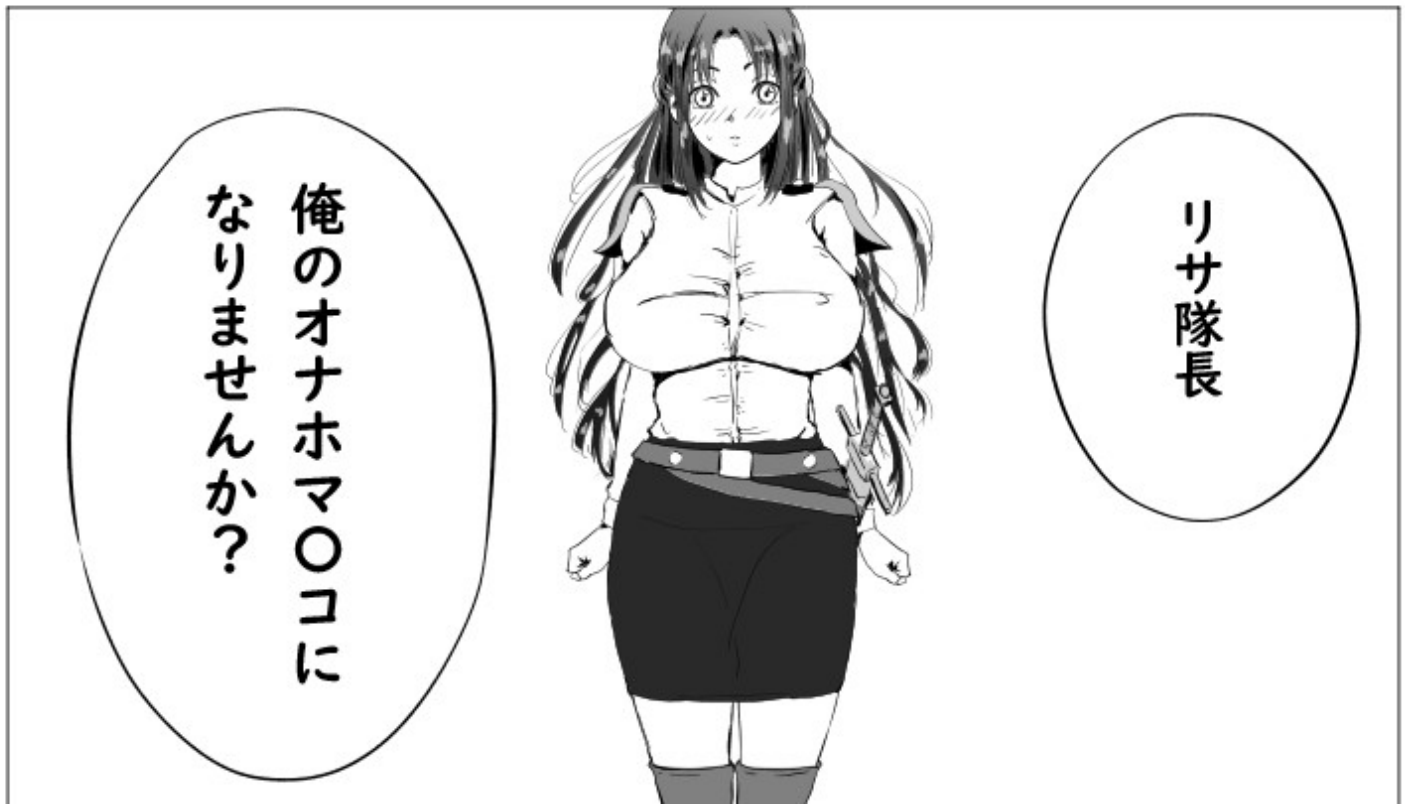
赤子の時に  
バルドー家に拾われ  
リサの義兄となる  
リサの隊の副隊長



ダグ

リサの隊に  
加わった新兵  
ある目的を秘めている









人命には変えられず  
私は提案を承諾した

自己犠牲とは  
リサ隊長は  
人格者っスね

人目のない倉庫裏で  
男の舌と指が私の中に  
嫌悪を生み出していく

俺も見習えるよう  
リサ隊長のマ○コ  
舐めちゃうっス

おろっ  
処女膜？

副隊長に捧げて  
なかつたんスね

これは  
僥倖♡

感度いいっスねー  
もう湿地帯っスよ

なのに秘所は準備を  
整えてしまい…

それでは  
リサ隊長の処女マ○コ  
オナホにしちゃって  
良いっスか？

え、ええ…

わざと肯定の言葉を  
言わせて楽しんでる

トム副隊長ー  
お先に失礼  
しやーす♪

こんな事なら  
婚前でも初夜を  
義兄さんと…

堪んねースツ  
この激せま処女マ○コの  
入り口を広げる感触！

こ、これぐらいの  
痛みっ

でもピストンは  
耐えられやす?

全挿入完了っ  
これでリサ隊長も  
大人の女性っスよ

処女膜をへ○スで  
開通させる背徳感ほ  
やっぱ良いっスねー

お腹を裂かれるような  
激痛に奥歯が軋む

流星っスね  
破瓜にも悲鳴  
一つ上げないとは

これ以上の  
痛みは…

心配無用っス  
馴染むまでこっちの  
味見をしやすんで

ざらついた舌尖と  
巧みな指使いに  
痛みは嘘みたいに和らぎ  
吐息すら漏れてしまう

変な気遣いが  
癪にさわるのに…  
…やだ…乳首…  
固くなっちゃう…

瑞々しい張りや弾力に  
滑らかな舌触りと甘い後味  
リサ隊長の乳は国宝級っスか?

ウツウツ

ウツウツ

ウツウツ

あっ

はあ

ウツウツ

ウツウツ

ウツウツ

ウツウツ

ウツウツ

ウツウツ

ウツウツ

ウツウツ

ウツウツ

ウツウツ

ウツウツ

ウツウツ

くっ

んっ

ウツウツ

ウツウツ

ウツウツ

ウツウツ

どうっすか？リサ隊長  
これぐらいなら  
痛気持ちいいっしょ

はっ

くっ

あっ

自分の中を異物が  
出入りする違和感が  
嫌悪と鈍痛を呼び寄せる

しかしダグの言う通り  
私の膣はそれ以外も  
感じ始めていた

やっぱ処女マ○コの  
縮まりは危険っすねー

油断したら  
出ちやいそーっすよ  
リサ隊長♪

痛みが徐々に  
薄れる事を私は  
喜べなかった

それは私のバギナが  
男根の形に変えられていく  
証拠に他ならず…

そんな私の懸念を  
あざ笑うように  
肉体に快楽が  
蓄積されてしまう

はあっ

んっ

やっ



さすが最年少隊長  
上達がお速いっ

ほうっ

もうマン肉がほぐれて  
チ○ホに絡みついて  
サイコーツスよ

リサ隊長  
しっかり  
受け止めて  
下さいね！

でも射精が近づくと  
本心が口をついてしまう

初物はじっくり  
楽しめたかったスけど  
中に決めちゃいやすね

ダグの精液など  
断固拒絶したいけど

私の嫌がる姿は  
男を喜ばすだけで  
自分の心を強く御した

速度を上げたべ○スに  
私の快樂は一気に限界まで  
押し上げられていく

そして私の意識は未曾有の  
領域に吹き飛ばされてしまう

おっリサ隊長っ  
で、出やす！



リサ隊長のっ  
処女マ○コにっ  
中出し♪

あっ

あっ

はっ

あっ

はあっ

んっんっ

あんっ

あっ

あっ

あっ



ふーオナホ  
登録完了っス♡

はあ

はあ

はあ

これでリサ隊長は俺専用の  
オナホマ○コッス♪

次も中出し処理で  
お願いしやすね♡

さっきの感覚で…  
頭が…働かない…

…お腹…温かくて  
気持ち良い…

私…ダグに膣内射精  
されちゃたの？…

…義兄さん以外の  
精液と思うと…  
やっぱり気持ち悪い…

ゼロスキルを一日だけ  
解除され村人救援は  
無事終了した

仕方なくオナホに  
同意したが解決策は  
すでにある

後方支援に回り  
ゼロスキル解除法を  
探す

戦う必要が無ければ  
オナホに応じる必要も  
無くなる

そして解除に成功したら  
ダグに法の裁きを下す



しかし敵の増援が出現し  
明日にも戦闘が迫る



私は再びダグのオナホに  
なるしかなかった

前回のような痛みもなく  
膣が男を迎え入れてしまう

いくっす！  
リサ隊長っ

私は口元を引き締め  
降り注ぐ快感に  
全力で抗う

しかし濃厚な液体が  
膣奥に解き放たれ  
私の肉体は大きく震えた



浮遊感に意識は遠のき  
快感に思考は乱れる

思むべき男の  
性処理中なのに  
心に充足感が襲う

ビロロ

それに  
隊長クラスだと  
オニ上がりっスッ

いやーリサ隊長の  
オナホマ○コは  
爽快感が段違っスねー  
3倍は出ちやうっス♪

リサ隊長  
あと2回の  
辛抱っスよ

男のスキルノートに  
我が目を疑う

ま、まさかセックスで  
レベルを上げてる!?

そして私は新たな  
問題に気付いた

そしたら俺も  
マント付きっス

汚れた誘惑を退けるように  
排泄される汚液の  
快楽を否定し続けた…

私は2度目の  
腔内射精で気付く  
これが絶頂体験なのだ

あっ

んはあっ

はー

はー

はー

ビロロ

ビロロ

ビロロ





事後のリサ隊長  
エロ過ぎっス  
どうっスか  
延長戦でも？

だ、だめに…  
決まってるでしょ…

はあー

はあー

こっこれは…  
そんなんじゃ  
なくて…

と…とにかく  
だめっよ…

説得力の無い言葉を  
聞きながらダグはニヤつき  
私の醜態を楽しんでいた

はあー

そうっスか？  
ワレメちゃんは  
賛成っほいっスよ

それは残念っス、でも  
リサ隊長なら軍を止めても  
職には困らないっスね  
あの腰使いなら♡

ラストはいつもの  
「お掃除」お願いしやす  
目線もお忘れなく♪

強烈な味と匂いは  
経験するたびに不快感が  
薄れるように感じた

スキル解除の為だけど  
自分が淫婦になって  
しまわないか心配しっつ

男が満足するまで  
チ○コを舐め精子を  
飲み込んだ

やっと解放され  
義兄さんの元に戻る

でも腔に残った精液は  
歩くたびに溢れてしまい  
太ももをつたう

私は義兄さんに  
悟られない事だけを  
祈りました



神をも退ける「力」

「ホーリーマント」

「ホーリーティアラ」

この世に二つと無い  
伝説の装具セット

しかし脚部以外は下着すら装着が  
出来ない呪われた一品

リサ隊長は何着ても  
似合うっスねー

解除法を発見できず  
この日を迎えてしまった

くうー今日も処女マン  
並みの膣圧っスねー  
これで最後ののが  
残念っス

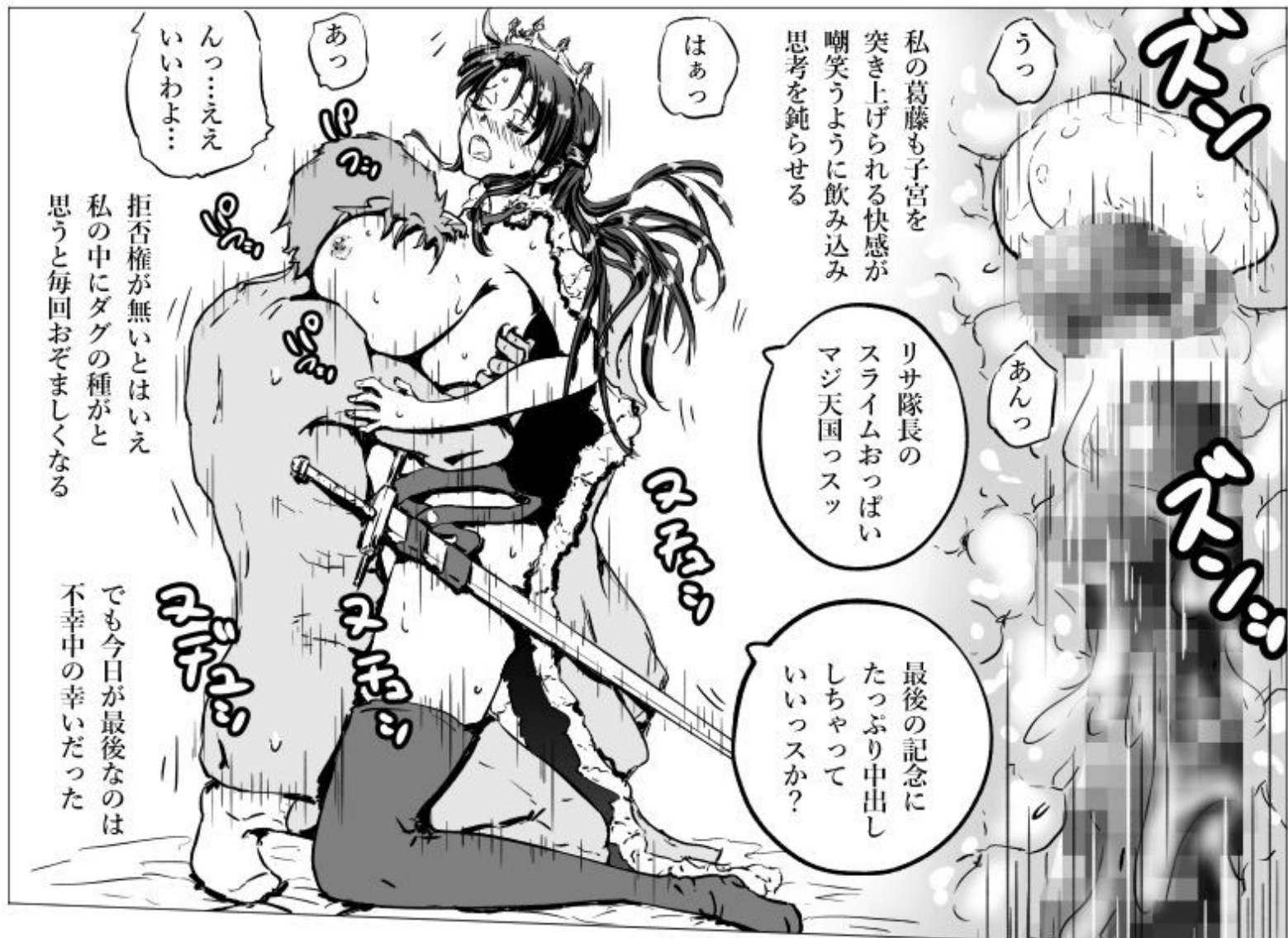
ああ奥までジュッポリ  
ペニ棒を包み込まれる挿入感♪  
リサ隊長のオナホマ○コは  
どこまで進化しちゃうんスカ？

これが済めば  
ダグは隊長のレベルに  
なってしまう

そして隊長は一度だけ  
免責特権が行使出る

この犯罪を法で  
裁く事は不可能に  
なってしまう





私の葛藤も子宮を  
突き上げられる快感が  
嘲笑うように飲み込み  
思考を鈍らせる

リサ隊長の  
スライムおっぱい  
マジ天国っスツ

最後の記念に  
たっぷり中出し  
しちゃって  
いいっスか？

んっ……ええ  
いいわよ……

拒否権が無いとはいえ  
私の中にダグの種がと  
思うと毎回おぞましくなる

でも今日が最後なのは  
不幸中の幸いだった

あれーリサ隊長  
おかしいっスねー？  
いつもはもっと  
嫌そーなのに

も・し・か・し・て

安全日っスか♡



しゅわ

しゅわ

しゅわ

しゅわ

あっ

えっ

はあっ

んっ

あっ

どうなんスカ？  
リサ隊長ー？

変に隠して入り口ばかり  
責められたら体がもたないし…

それに  
知れても  
問題はなはず

じゃー安全日の  
子宮口が開放するまで  
ガンバっちゃうっスね

えっ

アッ

ハッ

だめっ

アンツ

けど私の考えは  
甘かった…

めっ

そ、そうよっ

あっ

あああっ出しやすっ  
リサ隊長の一番奥に！

うそ！  
だっだめっ安全日じゃ  
なくなっちゃう！

グァン♡グァン♡

固さを増したべ〇スが  
子宮を押し潰す快楽に  
ヌットリと扉が開いていく

ハッ♡

ハッ♡



最年少隊長に

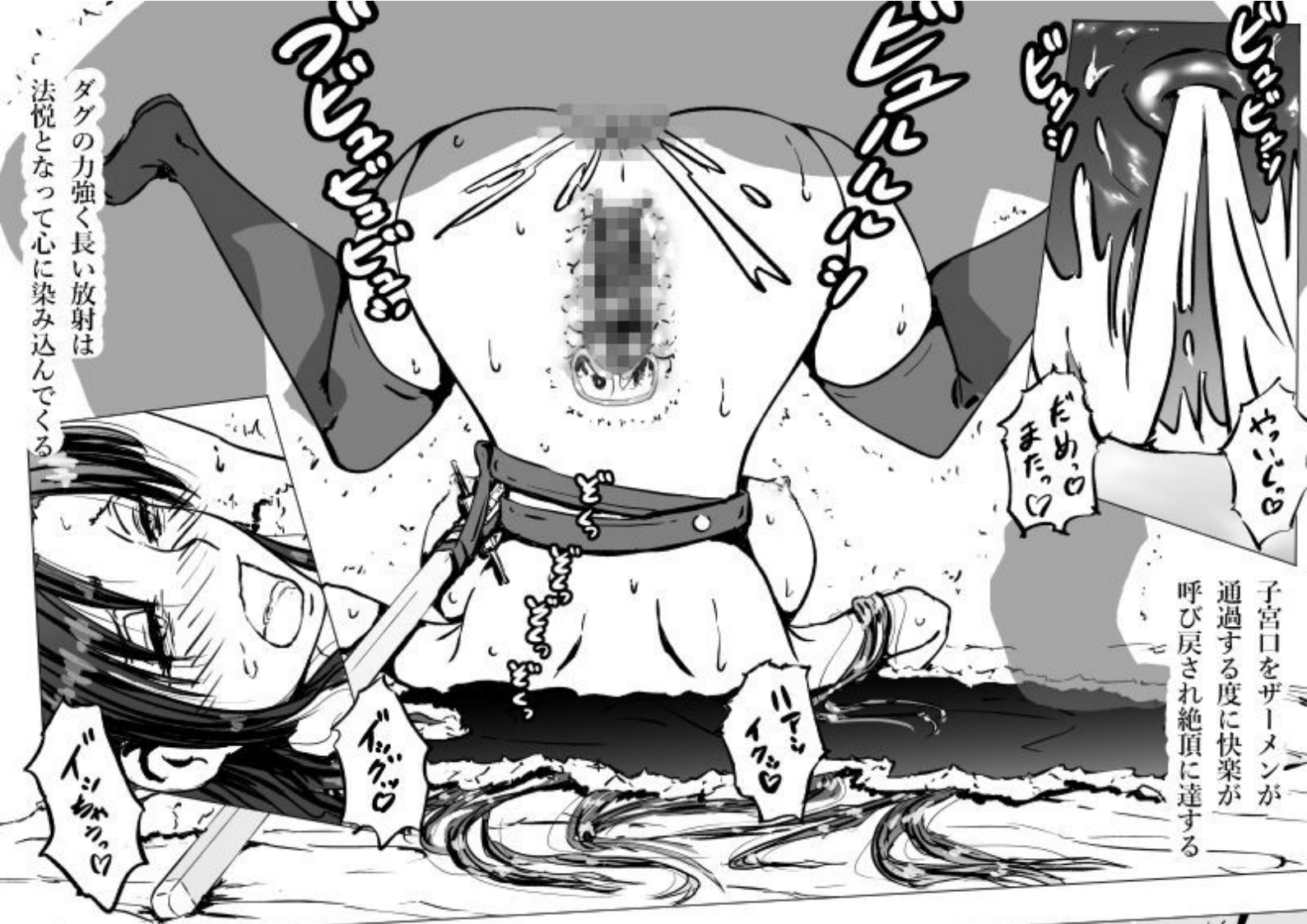
強制排卵誘発射精



おっ



火照った子宮に精子が通り  
凄まじいオーガズムが  
私の肉体を貫いた



ダグの力強く長い放射は  
法悦となって心に染み込んでくる

「やーい」  
「だめ、の  
また、の」

子宮口をザーメンが  
通過する度に快楽が  
呼び戻され絶頂に達する

「アッ  
アッ」

「アッ  
アッ」



経験の浅い私に  
メスの幸せを退ける方法を  
知るはずもなく

うーっりサ隊長♡  
コレ堪んねーっス♪  
精子がヤバいっス♡



それは繋がった生殖器に  
陶酔感をもたらし  
更なる結合を求めた

ダグの全てが  
解き放たれるまで  
子宮の奥で受け止め  
続けてしまいました…

「♡♡♡」

溢れる精液が  
安全日でも身籠る  
可能性を示していく

なのに心に  
乱れは無かった

ふいー  
金玉カラッポ  
一滴も出ねーッス

ふいー  
金玉カラッポ  
一滴も出ねーッス

あんなに嫌悪していたダグの精子を  
母性が至福の贈り物に変換してしまう

はぁ  
はぁ  
はぁ

はぁ  
はぁ  
はぁ

はぁ  
はぁ  
はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

だめ…そんなの…  
義兄さんの為の…  
…卵子なのに…

リサ隊長  
もし孕んじゃったら  
副隊長のって事で  
お願いしやすね♡

バルドー家の為にも  
跡継ぎは多い方が  
良いっスよ♪

まあ俺からの  
結婚祝いつス♡

しかし無情にも  
大量の精子が  
使命を果そうと  
卵管を遡上してく

じゃー幸せな家庭を  
築いて下さいね♡

私に出来る事は  
神に願う事だけでした…



翌日ダグは隊長に昇進  
即、軍を辞めた

大金で貴族の  
用心棒となった

ダグの目的は  
女でも権力でも  
無かった

だが同時に免責特権も  
破棄した事になる

しかし去り際に  
オーブを見せる



出すっスよっ  
リサ隊長!

はっはいっ  
お願いしますっ

リサのオナホマ○コ  
種付けして下さい♡

それじゃー♪  
他人の花嫁に  
孕ませ射精!♡

前者を仕方なく  
受け入れ  
後者は即答で断る  
男はオーブと共に  
いつもの軽薄は笑顔で  
去っていった



おわり